



## 伝統的な市場、変革への道

北陸銀行 国際部  
 ホーチミン駐在員事務所  
 グエン・ゴク・ビン・アン

### 1. はじめに

ホーチミン市は2030年に向けて、伝統的な市場の近代化を進める方針を掲げています。市場機能を整備し、市民の多様なニーズに応えるだけでなく、観光・ショッピングの拠点として発展させることで、南部経済および観光振興につなげたい考えです。

ホーチミン市に現在232か所ある市場を195へ再編する予定としており、再編される37の市場については、撤去・統合・移転が行われると同時に、公園、コミュニティスペース、商業施設などに生まれ変わります。

【生鮮食品や食器、服まで揃うバーチウ市場(筆者撮影)】



### 2. 多彩な顔を持つベトナムの市場

ベトナムの市場は、開放空間に豊富な商品が陳列されているのが特徴です。地元の人々にとっては、単なる買い物の場だけにとどまらず、交流・娯楽の場として機能しており、地域社会の絆を反映する場所にもなっています。店頭の花気あふれる雰囲気や値引き交渉のかけひきを楽しめるため、旅行者にとっても魅力的な観光スポットになっています。

もともと市場は、空き地や大樹の下、役所の近くななどに自然発生的に形成されてきました。都市化が進むにつれて、村や町ごとに体系的な市場が整備され、村・郡市場は10km前後、県市場は60km程度の間隔で配置されるようになりました。中央には「市場ホール」と呼ばれる建物があり、市場ホールの正面に市場名が掲げられるのが一般的です。



【写真上:天井から床まで一面に陳列された商品】  
 【写真下:商品の種類が豊富な「青空市場」】

その後、地理的・文化的条件によって市場形態は多様化しました。河川沿いの「舟市場」、地元の庭先や道端に広がる「即席市場」、歩道に商品を並べる「青空市場」、特定の日に開かれる「定期市場」、夜間だけ賑わう「ナイトマーケット」などがあります。さらに、移動式の屋台や手押し車を使った「移動市場」、メコンデルタの水路を行き交う「水上市場」なども庶民の生活を支えてきました。

### 3. 伝統的な市場の機能転換

大型スーパーやオンラインショッピングの普及により、伝統的な市場は存在価値を再考する必要に迫られています。そこで、競争力を高めるための取り組みとして、デジタル化やネットワーク再編などの改革が進められています。プロモーション活動に力を入れ、キャッシュレス決済、宅配サービス、ライブ配信販売など、新しい販売手法を導入し利便性を高めています。

また、市場管理当局は、食品の品質管理・原産地追跡、衛生・防火・治安の強化、価格表示の透明化に取り組み、違反を繰り返す業者には厳しい処分を行うことで消費者の信頼獲得に努めています。

今もなお、伝統的な市場は都市部から農村部に至るまで生活必需品の主要流通チャネルとなっており、全国の消費財の約60%が市場経由で供給されています。専門家は、こうした伝統的な市場を近代的かつデジタル対応の形に進化させていく必要があると指摘しており、観光資源や文化遺産として発展することを切望しています。

### 4. おわりに

ベトナムは、伝統的な市場のインフラ整備を支援し、環境衛生、交通アクセス、駐車場やトイレなどの品質改善に努めています。スーパーマーケットやコンビニとの競争が激化するなかで、伝統的な市場は利便性や快適性を高めることが不可欠とされています。

専門家は「伝統的な市場は都市の発展においても長期的に存続する」と見ており、欧州、中国、韓国など海外の事例も参考に、アクセスの利便性を高め、移動距離を縮めることで小規模商人の収益向上を図り、市場文化の継承を実現したいと考えています。 【ホーチミン最大規模を誇るアンドン市場(筆者撮影)】



<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局  
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F  
(株)人材情報センター内  
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565  
E-mail: info@chojo-hokugin.jp